資料６－２

社会資本総合整備計画　　事後評価書

計画の名称	第３次枚方市下水道整備計画													
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)										重点配分対象の該当			
交付対象	枚方市													
計画の目標	下水道事業を推進することにより「快適な生活環境の創造」を目指し、枚方市上下水道ビジョンに掲げる下水道の役割の実現を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	267	A	267	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		Ｒ２当初	Ｒ４末	Ｒ６末
1	下水道整備人口普及率を97.1%から97.5%へ向上させる。			
	下水道整備人口普及率 下水道整備区域内人口（人）／行政人口（人）	97%	97%	98%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靭化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	枚方市	直接	枚方市	管渠（汚水）	新設	渚処理区	汚水管φ200～250、L=1,300m	枚方市	■	■	■	■	■	267		－
											小計						267		
											合計						267		

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 **本日の実施状況を記載させていただきます。**	事後評価の実施時期 令和8年11月 公表の方法 枚方市ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・汚水整備人口普及率が向上したことにより、水洗化人口が増加し、「快適な生活環境の創造」に寄与することができた。 ・市内準用河川において、引き続きBOD（生物化学的酸素要求量）の環境基準を達成し、公共用水域の水質を改善することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
・計画期間が令和７年度から令和11年度までの「第４次枚方市下水道整備計画」においても、汚水管渠の整備を進め、生活環境の改善を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道整備人口普及率		
	最　終 目標値	98%	
	最　終 実績値	98%	